

テキサス大学連携事業の成果レポート

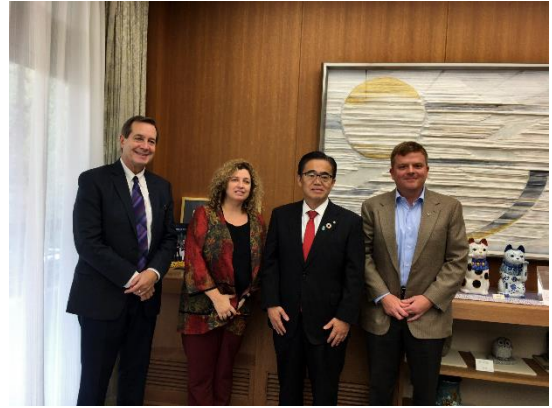
1 これまでの経緯

愛知県は、米国テキサス州と、緊密な友好関係の構築、経済、文化、人材などの分野における連携・協力、民間分野での交流の促進などを目的として、2016年4月に相互協力に関する覚書を締結しています。このテキサス州の州都であるオースティン市は、この数十年の間に急速に成長した世界を代表するスタートアップ・エコシステム先進地の一つです。県では、連携協定に基づいたテキサス州との交流の中で、産学官連携で次々とイノベーションが創出された「オースティン・モデル」の方法論や支援ネットワークを吸収することを目的とし、日本初の取組としてテキサス大学オースティン校と愛知県との連携によるスタートアップ支援を行っています。

時 期	内 容
2016年4月22日	県とテキサス州で友好交流及び相互協力に関する覚書の締結
2018年5月9日	覚書に基づくテキサス州との交流の一環として、知事がテキサス大学オースティン校を訪問
2018年6月 ～2019年1月	県とテキサス大学オースティン校の間で、愛知県において「オースティン・モデル」を参考としたスタートアップ・エコシステムの形成・充実を進めることについて意見交換を継続
2019年2月	第1期プログラムの実施（～2020年3月） <ul style="list-style-type: none"> ・本県支援機関との面談実施 計45機関 ・スタートアップ北米展開支援 オンラインプログラム受講 13名 事業加速レポート提供 8社 海外展開ハンズオン支援 5社 ・支援機関向けワークショップ 参加者延べ128名 ・現地視察ツアー 17名 ・ロードマップの公表
2020年4月	第2期プログラムの実施（～2021年3月） <ul style="list-style-type: none"> ・スタートアップ北米展開支援 オンラインプログラム受講 28名 事業加速レポート提供 10社 海外展開ハンズオン支援 5社 ・支援機関向けワークショップ 参加者延べ69名 ・サウス・バイ・サウス・ウエスト出展 2社
2021年4月	第3期プログラムの実施（～2022年3月） <ul style="list-style-type: none"> ・スタートアップ北米展開支援 5社（予定） ・事業加速レポート提供 2社 ・海外展開ハンズオン支援 2社 ・フォローアップ・ハンズオン支援 3社 ・支援機関向けワークショップ（内容検討中）



大村知事によるテキサス大学オースティン校訪問（2018年5月9日）



ソニア副学長県庁表敬訪問（2019年10月21日）

2 事業概要

テキサス大学オースティン校と連携した、グローバル展開を狙うスタートアップの育成プログラムおよび支援機関向けプログラムを行いました。

【スタートアップ北米展開支援プログラム】

① スタートアップ知見習得オンラインプログラム

オースティンで蓄積されたスタートアップに必要な実践的知識や情報を、ウェブプログラムとしてオンデマンド型で提供

② 事業加速レポート提供

インタビュー・情報提供を通じて、NASA が開発した手法をベースにテキサス大学が独自の метод論で作成した、以下の内容を含むレポート（20 ページ程度）を提供。

- ・海外大企業・投資家等との商談で活用できる技術・市場・競合優位性サマリ
- ・事業を加速するための分析・アクションプラン
- ・ビジネスパートナー候補のリスト

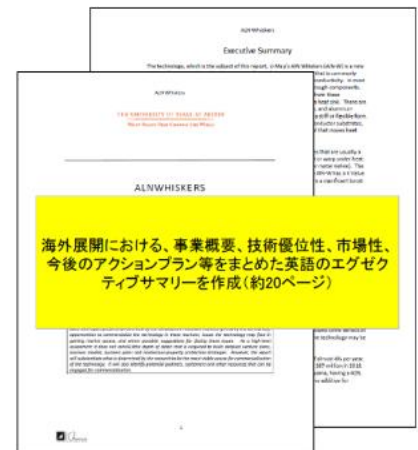
③ 海外展開ハンズオン支援

各社につき1名のテキサス大学メンターが、5か月程度にわたり以下の支援を実施。

- ・週1回程度のメンタリングを通じた、事業・ピッチ内容のブラッシュアップ・米国内外のネットワークを活用したビジネスパートナーの探索・提携支援

④ サウス・バイ・サウス・ウエスト（SXSW）出展（第2期のみ）

オースティンで開催される、世界最大級のテクノロジーの祭典として有名な、サウス・バイ・サウス・ウエストへの出展支援。



【支援機関向けプログラム】

⑤ スタートアップ戦略ロードマップ作成（第1期のみ）

当地でのインタビュー・ワークショップ・実地調査を通じて、愛知県のスタートアップ・エコシステム形成の加速化を行うための戦略・ロードマップを策定。

⑥ オースティンツアー（第1期のみ）

愛知県のスタートアップ・エコシステムの関係者向けに、テキサス大学オースティン校スタートアップ支援施設、企業等を訪問し、意見交換を行う現地ツアーを実施。

⑦ 支援機関向けワークショップ

ワークショップを通じて、愛知県のスタートアップ・エコシステム構築を担う支援機関の育成を実施。



第1期プログラムキックオフセミナー
(2019年3月2日)



第1期スタートアップ北米展開支援
プログラムピッチコンテスト
(2019年8月7日～8月9日)

3 これまでの成果

(1) 支援概要

2期にわたるプログラムにより、下記のような成果が創出されました。

項目		2018-19年度 (第1期)	2020年度 (第2期)	実績計	
スタートアップ北米展開支援	① スタートアップ知見習得	13名	28名	41名	
	② 事業加速レポートの提供	8社	10社	18社	
	③	海外展開ハンズオン支援の提供	5社	5社	10社
		潜在的な北米ビジネスパートナーの紹介	161社	130社	291社
		NDA締結/サンプル提供	1社	7社	8社
④ S X S W出展	-	2社	2社		
支援機関向け	⑤ ロードマップ作成のためのヒアリング	45機関	-	45機関	
	⑥ オースティンツアー	17名	-	17名	
	⑦ 支援機関向けワークショップ	延べ128名	延べ69名	延べ197名	

(2) 具体的な成果事例

① スタートアップ北米展開支援プログラム

- 海外展開支援ハンズオン支援に参加したバイオ関連のスタートアップが、北米企業にサンプル提供を行うなど、新たな事業開発の展開を開始（2021年3月）
- 海外展開支援ハンズオン支援に参加したスタートアップが、米大手医薬品メーカー（2社）と秘密保持契約（NDA）締結に至り、協業に向けた具体的な動きが開始（2021年3月）

② 支援機関向けプログラム

- テキサス大学による本県支援機関等（45機関）へのヒアリングを経て、本県スタートアップ・エコシステムの充実を目的としたロードマップが提言された（2019年8月）

【主な提言】

- 愛知におけるスタートアップ・コミュニティのためのワンストップ・センターとして、全てのステークホルダー（スタートアップ、投資家、大企業、メンター、大学）に価値を提供できるような、名古屋に技術の事業化のための拠点と、サテライトオフィスを設置されたい。
- スタートアップ支援機関向けワークショップに参加した「学び舎 mom 株式会社」（名古屋市中区）が、テキサス大学オースティン校の日本での女性起業家向けアントレプレナーシッププログラム開発にあたり、同校と連携して女性起業家発掘及びメンタリングを実施（2020年12月～2021年1月）

4 2021年度事業について

スタートアップ向けプログラムについては、従来の内容に加え、本年度から新しく、過去にハンズオン支援を受けた企業に対する再度の支援（フォローアップ・ハンズオン支援）を行い、北米展開を志向するスタートアップの更なる発展を目指します。

支援機関向けプログラムについては、スタートアップの資金調達支援等、新しいテーマでワークショップを行う予定です。

○スタートアップ北米展開支援プログラム（6月7日発表済み）

内容	対象者数	募集期間	実施期間
事業加速レポートの提供	2社程度	2021年 6/7～6/30	7月～9月
海外展開ハンズオン支援の提供			10月～3月
フォローアップ・ハンズオン支援	3社程度	6/7～6/30	10月～3月

○支援機関向けプログラム

内容	対象者数	募集期間	実施期間
支援機関向けワークショップ	制限なし	7月中旬～下旬	8月～3月 (計3回)